

カトリック広島司教区 2014 平和行事のご案内

カトリック広島司教区 トマス アクィナス 前田 万葉 司教
平和行事実行委員会 栗栖 徹期 日 : 2014年8月5日(火) 6日(水) 9日(土)
場 所 : 世界平和記念聖堂 他

テ ー マ : 『過ちは繰返しませぬから』～被爆後70年に向かって～

「安らかに眠って下さい過ちは繰返しませぬから」

広島平和記念公園の中心にある「広島平和都市記念碑」(原爆慰霊碑)の石棺に刻まれたことばです。石棺には原爆死没者名簿が納められています。

来年2015年は人類史上最初に核兵器(原子爆弾)が使用されて70年を迎えます。

わたしたちは「過ちは繰返しませぬから」と原爆犠牲者に誓いましたが、この誓いが空しく虚ろに響く状況が現出しているのではないのでしょうか。

戦争を始めようとする「過ち」。戦争ができる国へと突き進む動きが急テンポです。

核兵器を配備する「過ち」。被爆者・被爆地の悲願である核兵器廃絶への道筋も不透明で、先が見えません。

戦争をする「過ち」、核兵器を使用する「過ち」を繰返してしまうのではないのでしょうか。

被爆後70年を前にして、わたしたちの誓いが真実なものであることを確かめ、証明しなければなりません。

1981年2月25日、広島平和記念公園から全世界に向けて聖ヨハネ・パウロ二世は「平和アピール」を発表され、「ヒロシマを考えることは、核戦争を拒否することです。ヒロシマを考えることは、平和に対して責任をになうことです。」と訴えました。

1945年8月6日は、人類の歴史に新たな時を刻んだと言えます。原子爆弾の威力が人類を滅亡させる可能性のあることを示したからです。

『1945年8月6日』と『ヒロシマ(被爆都市広島と被爆者)』の意味をしっかりと考えましょう。

また、今年の8月6日は、「世界平和記念聖堂」献堂60年を記念する日です。

自らも被爆し、戦争の悲惨さを体験したフーゴ・ラサール(愛宮真備)神父は、「世界最初の原子爆弾の犠牲となられた方々の追憶と慰霊のために、また全ての国の人々の友愛のしるし」※として世界平和記念聖堂を建立しました。

愛宮ラサール神父の熱い志を受け継ぎ、「虚偽ではなく真実、権力ではなく正義、憎悪ではなく慈愛」※こそ人類相互の恒久平和の道であると伝えていく働きを、希望のうちに続けていく決意を新たにしましょう。

※世界平和記念聖堂「聖堂記」

- ご案内 -

【宿泊に関して】

広島市内の幼稚園、教会施設での簡易宿泊(8月4・5・6日)が可能です。

*幼稚園等の教室で素泊まり 男女別相部屋 貸布団のみ手配します。

宿泊費(食事は各自で準備してください)は、1泊1,600円、2泊2,100円、3泊2,600円です。

宿泊希望者は①住所 ②団体名・氏名 ③代表者電話・FAX番号 ④性別(団体の場合は各人数)

⑤宿泊日 ⑥到着予定時間 ⑦連絡事項を明記の上、7月18日(金)までに、ハガキ、FAXまたはE-mailにてお申し込みください。E-mailの場合は件名に「平和行事」とお書きください。

【平和行進とプラカードについて】

平和行進に使用するプラカード(A2横サイズ)を準備しています。各団体でA2サイズの紙にメッセージを作成し、8月5日に平和行事実行委員会本部までお持ちください。

【問い合わせ・宿泊申し込み先】

〒730-0016 広島市中区鞆町4-42 広島カトリック会館内 平和行事実行委員会

電話: 082-221-6017 FAX: 082-221-6019 E-mail: info@hiroshima.catholic.jp

担当: 山口(教区本部事務局) *お電話でのお問い合わせは月曜日～金曜日の9:00～17:00でお願いします。

【駐車に関して】

施設敷地内には、駐車スペースがありません。公共の交通機関をご利用ください。

【環境のため】

平和行進の後、お水を用意しています。コップの持参をお願いします。

【共同司式をされる司祭の方へ】

アルパとストラ(8/5は白、8/6は紫)をご持参ください。

広島司教区 2014 平和行事プログラム

8月5日(火)

○13:00~14:30 **基調講演** 松浦悟郎司教(大阪司教区) **世界平和記念聖堂**

○15:00~16:30 **分科会**

①被爆証言 深堀升治神父(松江教会主任) **世界平和記念聖堂**

②被爆証言 朴南珠さん(観音町教会) **小聖堂**

③「爆心地 ヒロシマの記録」上映とお話 田邊雅章さん(子どもプログラム) **マリアホール**

④憲法について 石口俊一さん(広島弁護士九条の会・弁護士) **多目的ホール**

⑤福島の現状 シスター皇中千秋(CTVC カリタス原町ベース、聖心会) **研修室**

○18:00~18:40 **平和の祈り** **地下聖堂**

平和行進に参加されない方、ミサ前に静かに祈りたい方のためのプログラムです。

【日本聖公会との合同プログラム】

○17:30~ **祈りの集い** **原爆供養塔前(平和公園内)**

戦争犠牲者の安息と今も戦争・紛争・災害などで苦しんでいる人たちを思い起こし、原爆の犠牲となられた方々の前でもともに平和を祈りましょう。

○18:00~ **平和行進** **(原爆供養塔前~本通り~世界平和記念聖堂)**

過去には自由に歌うことも行動することも出来ない時代がありました。二度とそのような時代にさせないという決意を新たにしつつ、平和を願い、平和への感謝をこめて、歌いながら行進をしましょう。

○19:00~20:15 **平和祈願ミサ** **世界平和記念聖堂**

人間の命を奪い、大地をも傷つける戦争への道を選び取らず、平和をともに築きあげる決意を全国からより集う人々とともに神にお捧げしましょう。世界各地の戦火がおさまること、また災害の爪痕に苦しむ方々の平安を祈ります。

8月6日(水)

○6:15~7:15 **宗教者平和の祈り** **原爆供養塔前**

仏教・神道・キリスト教などの宗教者がともにより集い、原爆犠牲者を思い起こし平和を祈ります。

○8:00~9:00 **原爆・すべての戦争犠牲者追悼ミサ** **世界平和記念聖堂**

原爆や戦争で犠牲になられた方々の永遠の安息と地上の平和を祈りましょう。

○9:30~10:30 **世界平和記念聖堂献堂60周年記念講演** **世界平和記念聖堂前**

講演:青葉憲明さん(重要文化財世界平和記念聖堂保存活用委員会)

*この聖堂は2006年7月5日に国の「重要文化財」として指定されました。

○10:30~12:30 **世界平和記念聖堂案内**

「ステンドグラス」「平和の鐘」「パイプオルガン」「聖堂扉」などを見て回りながら、戦争や原爆を二度と繰り返してはならない、何よりも平和を創りたいという熱い思いの証を受けとめましょう。

○9:30~12:30 **ピースウォーク** **マリアホール前集合**

世界平和記念聖堂⇒広島城周辺⇒平和公園(平和公園で解散 約3キロ)

「過去を心に刻むことは、将来に向かって歩みを起こすことです(ヨハネ・パウロ二世教皇)」。広島には日清戦争(1894~1895)を期に大本營が設置され、臨時帝国会議が開かれるなど軍都として発展していきました。軍都廣島の足跡をめぐり、戦争の歴史を振り返ります。

○14:00~15:30 **キリスト者平和の祈り** **世界平和記念聖堂**

主イエス・キリストの十字架の死と復活の愛を信じるキリスト者(プロテスタントとカトリック)がともに集い心をひとつにして平和実現のために祈ります。

○18:00~ **原爆犠牲者のためのスピリチュアルコンサート** **世界平和記念聖堂**

REQUIEM(フォーレ作曲)*エリザベト音楽大学同窓会

8月9日(土)

○11:00~ **長崎原爆犠牲者追悼ミサ** **地下聖堂**

原爆や戦争で犠牲になられた方々の永遠の安息と地上の平和を祈りましょう。